

資料 3-1 医学教育研究支援センター



《出典：医学教育研究支援センター分析機器部門 資料》

資料 3-2 動物実験部門利用状況

実験動物部門における動物種別飼育頭数(匹×日数)の推移

種	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
マウス*	8,661,144	8,972,578	8,122,416	6,459,079	6,215,584
ラット*	208,782	241,980	207,620	96,162	137,326
モルモット	533	579	592	207	0
ウサギ*	21,606	16,992	9,533	549	0
イヌ	8,785	5,321	0	246	0
ブタ	54	0	0	0	0
マーモセット	3,007	3,821	3,297	1,160	0

*遺伝子組換え動物を含む

実験動物部門の入館者数の推移

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教職員	15,501	17,577	9,038	13,073	15,677
学生	24,841	24,183	22,347	16,560	20,488
実験補助員	8,731	8,560	15,419	9,760	8,728
業者など	4,399	4,338	4,435	6,381	6,655
合計	53,472	54,658	51,239	45,774	51,548

技術支援業務依頼件数

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
クリーン化	4	2	5	5	7
胚の凍結保存	28	29	80	49	16
凍結胚から個体の作製	17	21	20	12	10
体外受精と移植	23	33	31	18	18
凍結胚・凍結精子の保管	8	13	4	0	4
精子の凍結保存	37	54	75	37	29
凍結精子から個体の作製	6	4	5	5	7
TGマウスの作製 #	23	20	13	10	10
その他	2	0	0	0	0
合計	148	176	233	136	101

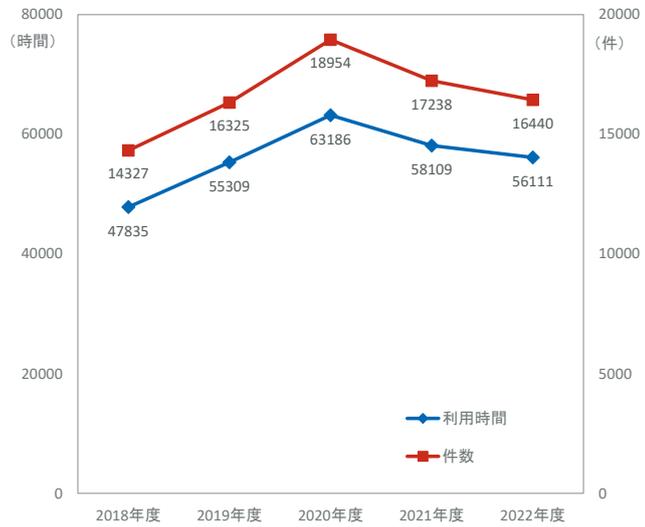
#ゲノム編集マウスの作製を含む

資料 3-3 分析機器利用状況

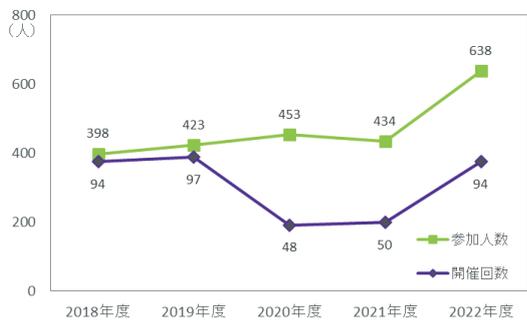
分析機器部門

- バイオイメージング研究室**
 電子顕微鏡、光学顕微鏡、画像解析、光顕試料作製 等
- 分子構造解析研究室**
 Orbitrap質量分析計 等
- 細胞機能解析研究室**
 フローサイトメーター、セルソーター、表面プラズモン共鳴Biacore 等
- 遺伝情報解析研究室**
 次世代シーケンサー、超遠心機、イメージャー、プレートリーダー、集束イオンビーム走査電子顕微鏡、超解像共焦点レーザー顕微鏡 等

利用実績



講習会シリーズ開催実績



個別講習開催実績



《出典：医学教育研究支援センター分析機器部門 資料》

資料 3-4 特記すべき研究活動（抜粋）

研究費目	研究期間	研究代表者
文科研（基盤研究（S））	2016-2021	松井茂之教授
文科研（基盤研究（S））	2017-2022	西川博嘉教授
文科研（学術変革領域研究（A）計画研究）	2020-2025	和氣弘明教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、革新的先端研究開発支援事業）	2016-2021	大野欽司教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、地球規模保健課題解決推進のための研究事業（日米医学協力計画））	2017-2022	柴山恵吾教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、臨床研究開発推進事業（医療技術実用化総合促進事業））	2017-2024	小寺泰弘教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、再生医療実用化研究事業）	2019-2021	秋山真志教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、医薬品等規制調和・評価研究事業）	2019-2021	山田清文教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、革新的がん医療実用化研究事業）	2020-2022	清井仁教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、革新的がん医療実用化研究事業）	2020-2022	近藤豊教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、再生医療実現拠点ネットワークプログラム）	2020-2022	佐藤義朗病院准教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、臨床研究・治験推進研究事業）	2020-2023	勝野雅央教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、難治性疾患実用化研究事業）	2021-2023	丸山彰一教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、革新的がん医療実用化研究事業）	2021-2023	高橋義行教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、難治性疾患実用化研究事業）	2021-2023	須賀英隆准教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、精神・神経疾患メカニズム解明プロジェクト）	2021-2024	尾崎紀夫教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、革新的先端研究開発支援事業）	2021-2026	平田仁教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、革新的がん医療実用化研究事業）	2022-2024	榎本篤教授
受託研究（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、橋渡し研究プログラム）	2022-2024	秋田利明特任教授
内閣府、ムーンショット型研究開発制度	2022-2026	西川博嘉教授

資料 3-5 神経疾患・腫瘍分子医学研究センター (CNDC)

神経疾患・腫瘍分子医学研究センター (CNDC)

腫瘍病態統御部門

(Department of Oncology)

分子腫瘍学分野 (Division of Molecular Oncology)

教授 鈴木 洋

腫瘍生物学分野 (Division of Cancer Biology)

教授 近藤 豊

神経疾患病態統御部門

(Department of Neuroscience)

神経情報薬理学分野 (Division of Neuroscience)

教授 深田 正紀

神経遺伝情報学分野 (Division of Neurogenetics)

教授 大野 欽司

先端応用医学部門

(Department of Advanced Medical Science)

分子病理学分野 (Division of Molecular Pathology)

教授 榎本 篤

機能分子制御学分野 (Division of Molecular Biochemistry)

教授 岡島 徹也

機能再生医学分野 (Division of Functional Regenerative Medicine)

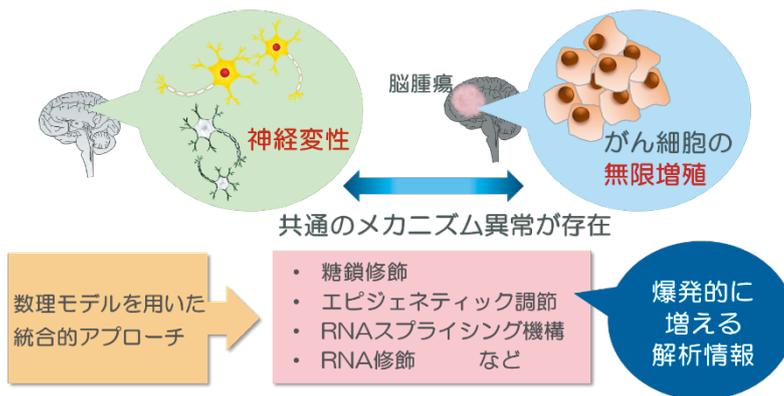
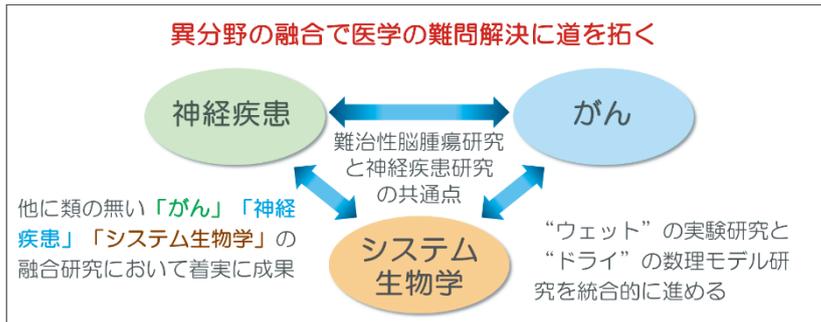
准教授 坂元 一真

細胞情報統合解析部門

(Department of Integrative Cellular Information)

システム生物学分野 (Division of Systems Biology)

特任教授 島村徹平



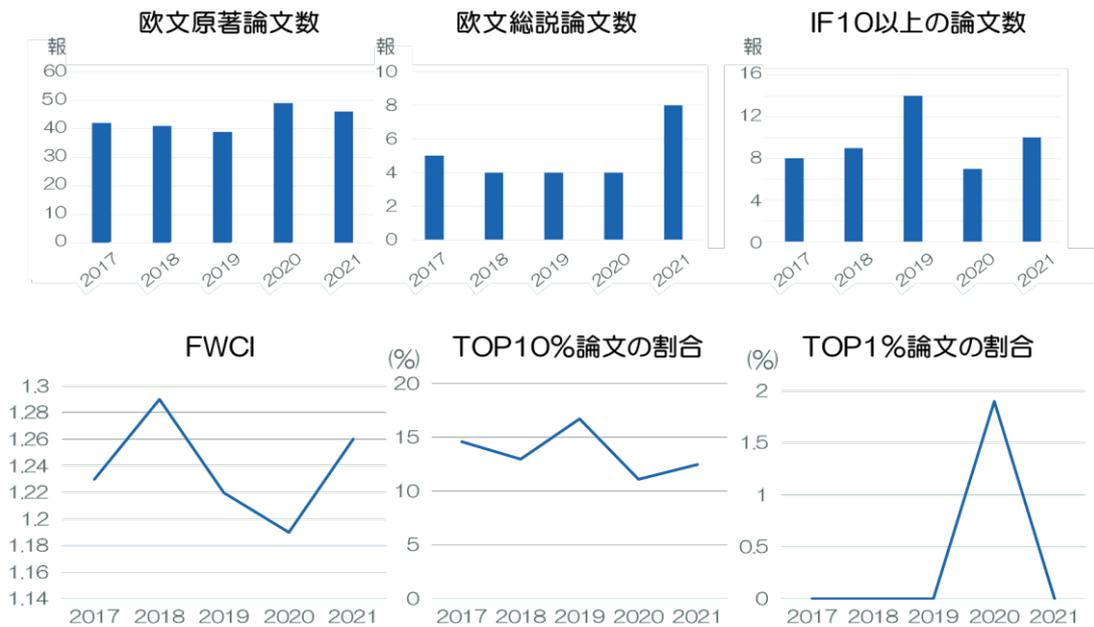
CNDC ミーティングを発足 (2020年8月～ 1回/月)

若手スタッフの内省支援・活性化・共創促進 (独立への道を拓ける)、および、研究コミュニティの成熟と国際的な実力の向上を目標として、若手研究者が神経疾患・腫瘍分子医学研究センターの異分野の研究者の前で自分の分野を発表する機会を設ける。



資料 3-6 神経疾患・腫瘍分子医学研究センターの研究活動指標

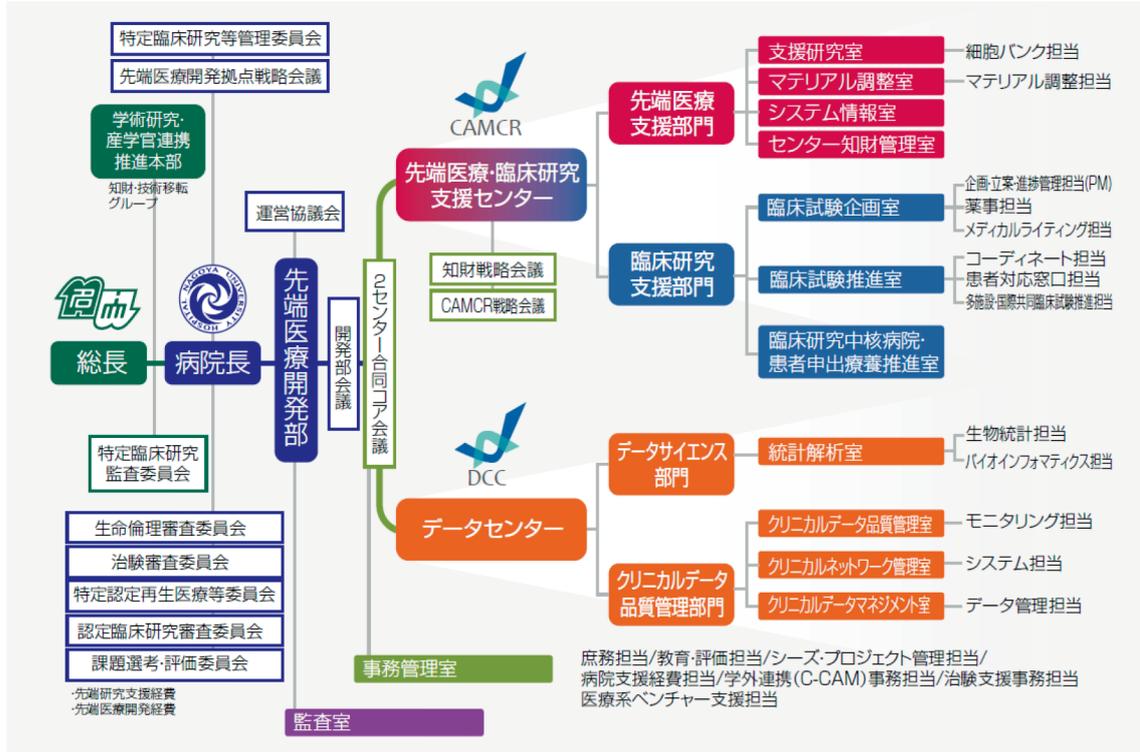
2017年以降の直近5年間と本年にかけて欧文国際誌への誌上発表（件数）は、Cell (1), Nat Genet (1), Nat Chem Biol (1), Nat Immunol (1), Nat Commun (14), Sci Transl Med (1), Sci Adv (1), J Clin Invest (3), Circulation (1), Gastroenterology (1), Mol Psychiatry (1), EMBO (4), Cancer Res (7), Nucleic Acids Res (1) などのハイインパクト雑誌(IF 10以上) 72報を含み、計330報に上る。



Field Weighted Citation Impact : 論文の被引用数を同じ出版時期、文献タイプ、分野の全文献の被引用数の平均で割った値。分野を越えた被引用インパクトを確認することができる。

※ FWCI が1 より大きい場合は、世界平均よりも被引用数が多い論文、分野は収録雑誌が分類されている分野

資料 3-7 先端医療開発部（先端医療・臨床研究支援センター及びデータセンター）



《出典： 先端医療・臨床研究支援センターホームページ》

資料 3-8 先端医療・臨床研究支援センター（先端医療開発部）をコアにした産学連携



《出典： 先端医療・臨床研究支援センターホームページ》

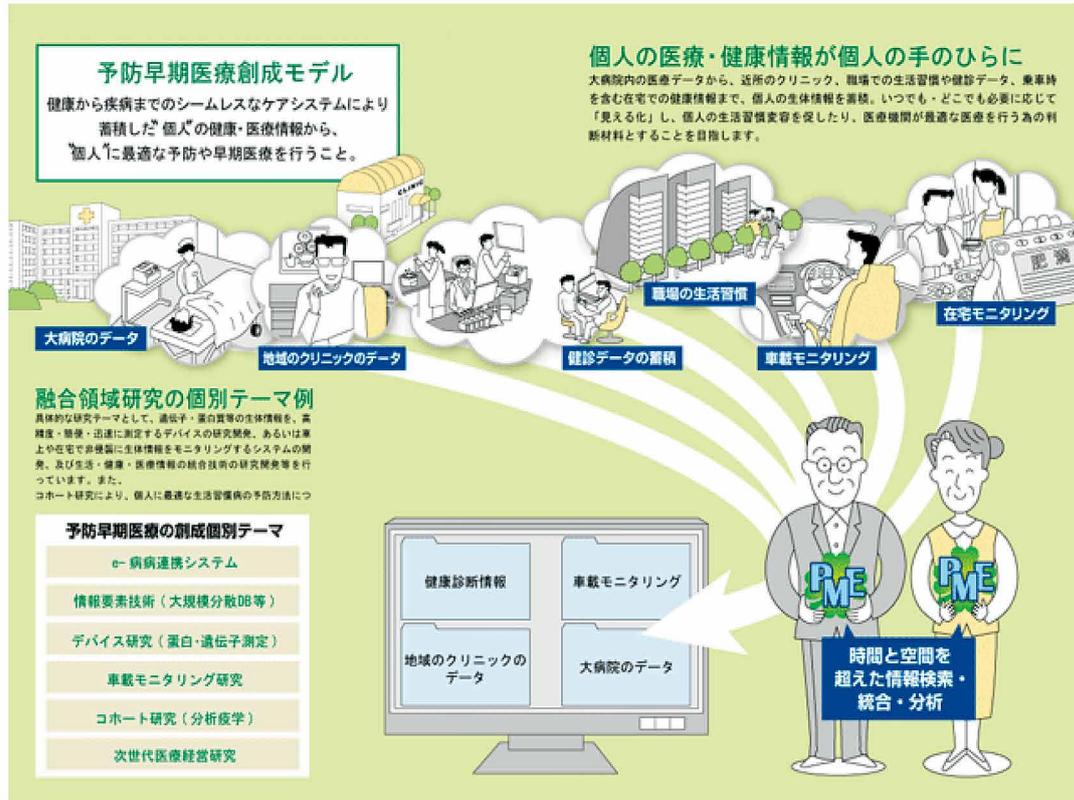
資料 3-9 先端医療開発部支援臨床試験

医師主導治験（7 件：2018～2022 年度）

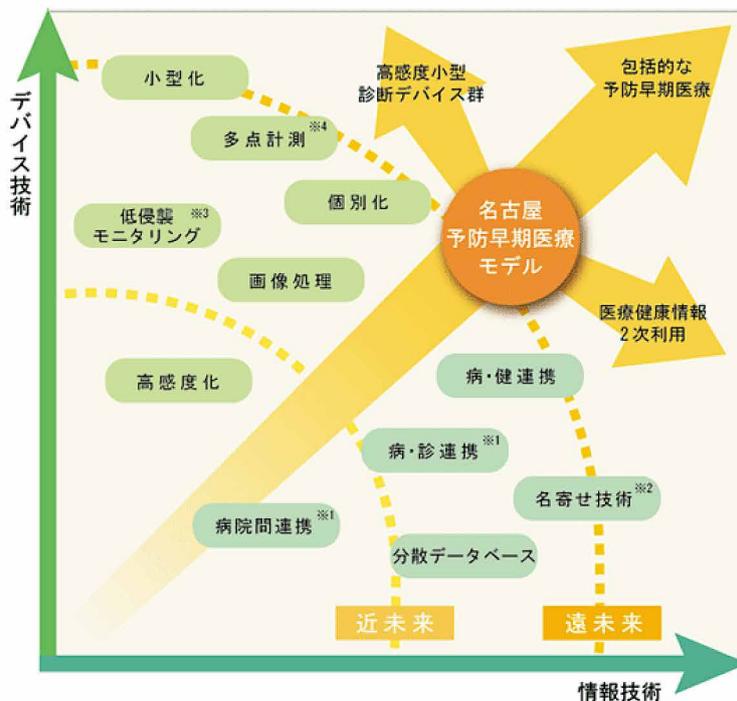
	種別	臨床研究名	届出日
1	医師主導治験	軟骨無形成症患者（小児）に対する塩酸メクリジン製剤の安全性及び薬物動態の検討	2018/5/18
2	医師主導治験	免疫グロブリン G サブクラス 4 (IgG4) 自己抗体陽性の難治性慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) 患者に対するリツキシマブ（遺伝子組換え）の有効性及び安全性を検討する探索的臨床試験	2019/1/18
3	医師主導治験	低体温療法を実施した新生児低酸素性虚血性脳症に対する CL2020 の安全性及び忍容性を検討する用量漸増臨床試験	2020/1/21
4	医師主導治験	Immunoglobulin A (IgA) 腎症に対する ADR-001 の安全性及び忍容性を検討する多施設非盲検用量漸増試験	2020/4/1
5	医師主導治験	軟骨無形成症患者（小児）に対する塩酸メクリジン製剤の 2 週間連続投与後の安全性及び薬物動態の検討	2021/3/15
6	医師主導治験	NRG1 融合遺伝子を有する進行固形癌患者に対するアフアチニブマレイン酸塩 (BIBW2992) のバスケット試験	2022/5/25
7	医師主導治験	軟骨無形成症患者（小児）に対する塩酸メクリジン製剤の有効性及び安全性を検討する探索的臨床試験	2023/3/14

※ 2018～2022 年度に届出を行った試験総数 105 件のうち、57 件（医師主導治験 7 件、特定臨床研究 50 件）が名古屋大学のシーズ、他 48 件は他大学を主機関とするシーズ

資料 3-10 予防早期医療創成センター



「研究開発」「融合分野人材育成」「産学官連携」「社会実装」をミッションとして掲げ、研究開発センターとして展開。



※1 病院間連携・病診連携
通常は病院や診療所でそれぞれ独立して管理している個人の医療情報を、連携して互いに参照したりして、効率的な医療につなげようというもの。

※2 名寄せ技術
個人の特定を、紛れや誤認のないよう正確に行う為の技術。

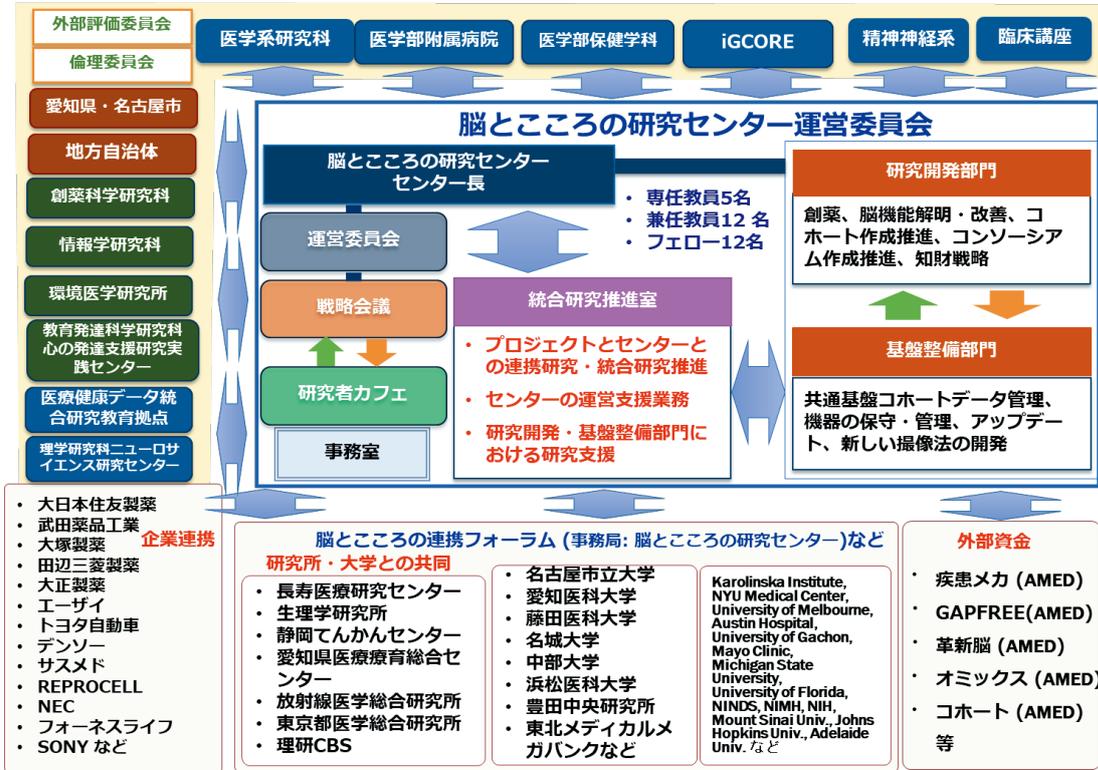
※3 低侵襲モニタリング
被検者にとって負担の少ないモニタリング。負担が殆どない場合は、非侵襲モニタリングとも言う。

※4 多点計測
多くのマーカーを測定し総合的なパターン解析で、診断材料にする為の計測。従来は数少ないが明確なマーカーを測定して診断材料としていたことに相対する意。

《出典： 予防期医療創成センターホームページ》

資料 3-11 脳とこころの研究センター

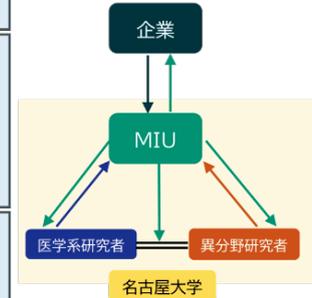
脳とこころの研究センターの運営体制



《出典：脳とこころの研究センター資料》

資料 3-12 メディカルイノベーション推進室 (MIU)

ミッション	医学系領域(医学・薬学・保健学等)を主たる対象に、医療機器・ヘルスケア製品開発、創薬、医療健康情報サービス分野の産学連携の推進、 部局間連携の推進 、外部資金獲得の支援を行う他、バイオデザインの手法を用いた人材育成に取り組む。
①バイオデザイン	医療機器・技術及びヘルスケア製品・サービス開発の有効な手法である「バイオデザイン」を用い、 産学連携での医療機器・技術及びヘルスケア製品・サービスの研究開発の促進 、また 医療系スタートアップ(大学発医療系ベンチャー)育成 に貢献。 特に、医療・健康情報の活用に軸足を置いた産学連携での製品、サービスの開発を推進。
②産学連携	産業界、企業との連携を強化し、 組織対組織の共同研究 や複数の企業・複数の部局を巻き込んだ 大型プロジェクト を含め、産学官の共同研究を企画・実施して製品開発や事業創出に貢献することで日本全体の競争力を高める。
③外部資金獲得支援	科研費から競争的資金全般 について、プレ・アワード段階の研究者支援を行う。特にAMED 案件については、戦略的な観点から AMEDとの関係強化 に努め、必要な施策を企画、実施。



第3章 研究

メディカルイノベーション推進室 (MIU) 実績

研究者の支援実績

金額単位: 千円

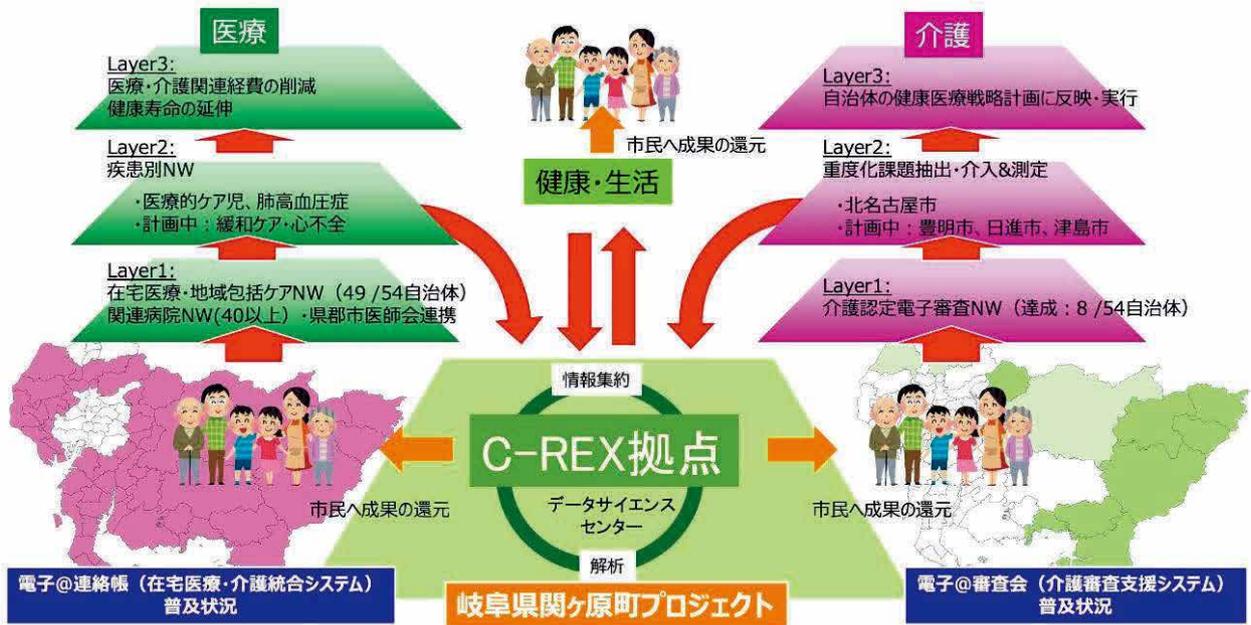
内容		2020年度	2021年度	2022年度	累計
産学連携	のべ支援者数	77	99	98	274
	支援者数	49	68	71	118
競争的資金獲得	のべ支援者数	100	95	112	307
	支援者数	84	85	81	212

産学連携実績

	2020年度	2021年度	2022年度	累積
契約数	14	13	25	52
契約金額	66,140	91,916	110,219	268,275
(教員参画経費)	(0)	(9,940)	(18,664)	(28,604)

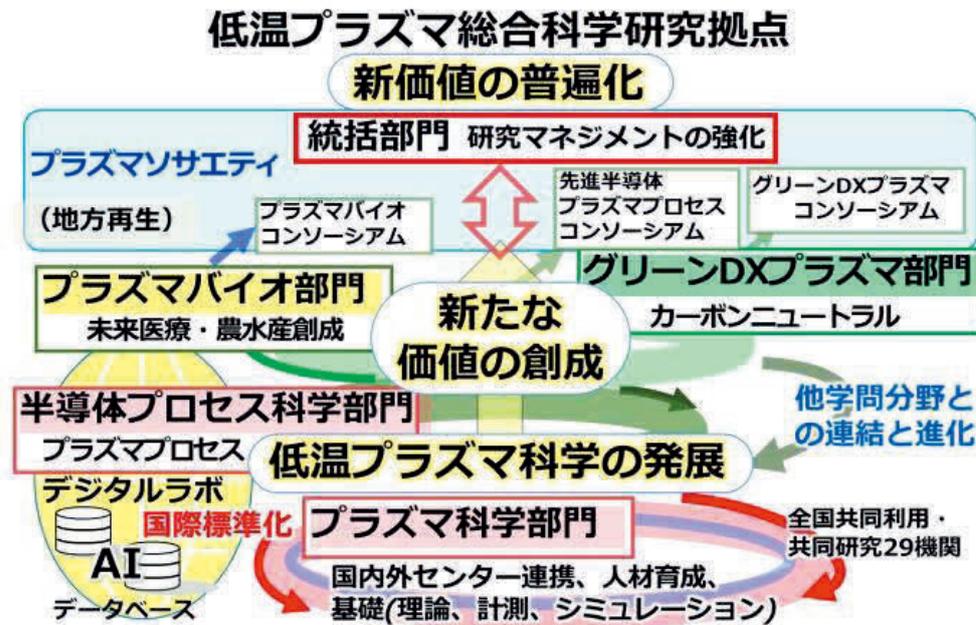
《出典：メディカルイノベーション推進室資料》

資料 3-14 健康医療ライフデザイン統合研究教育拠点



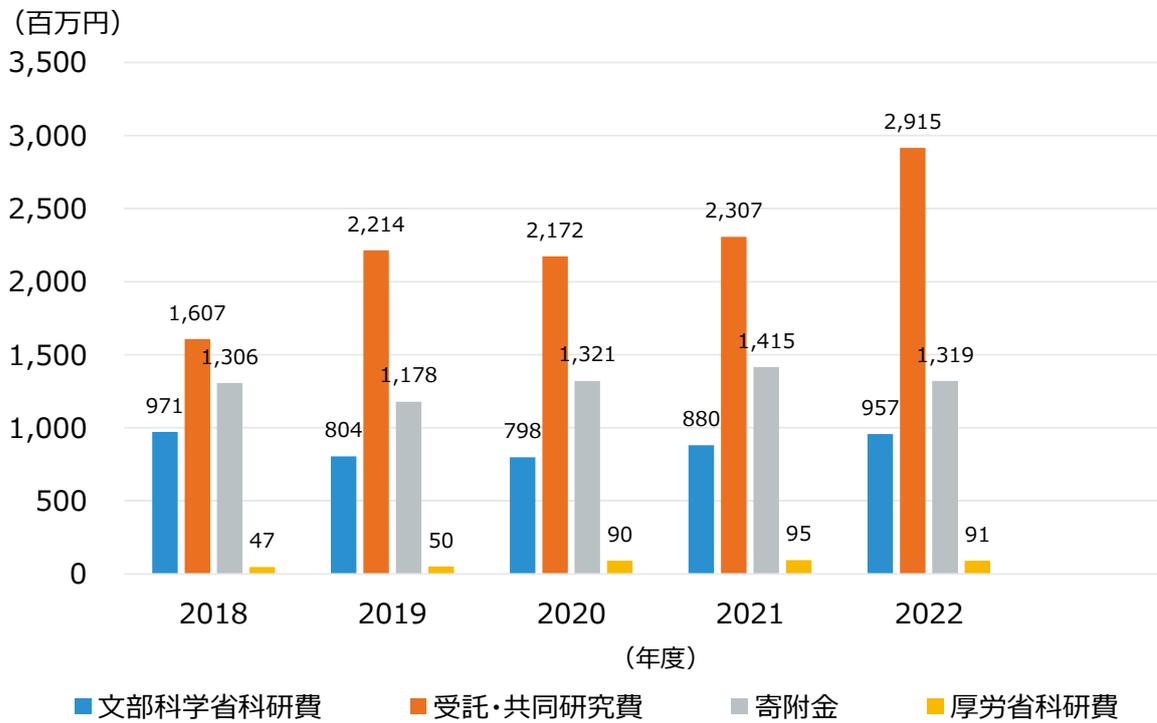
《出典：健康医療ライフデザイン統合研究教育拠点資料》

資料 3-15 低温プラズマ総合科学研究拠点

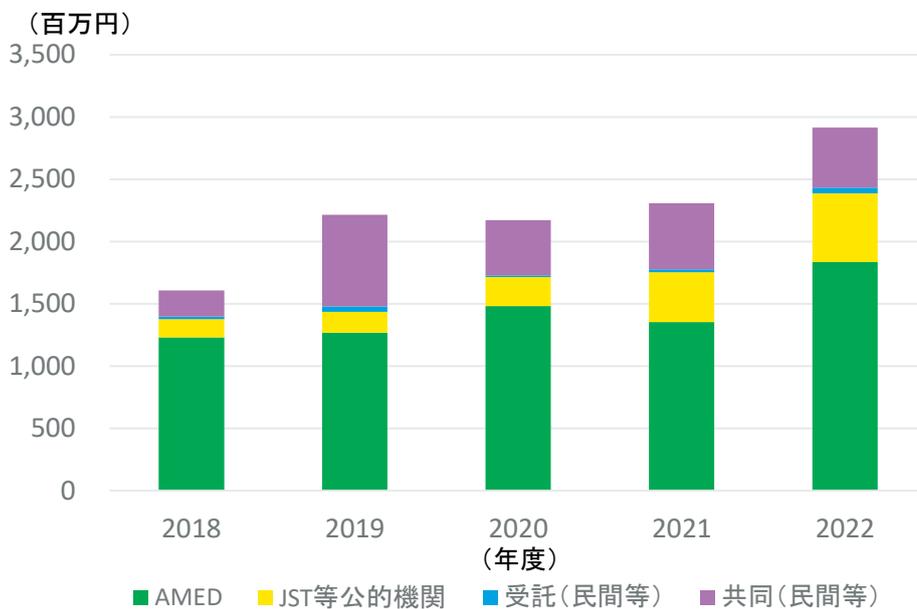


《出典：低温プラズマ総合科学研究拠点資料》

資料 3-16 医学系研究科外部資金獲得額の推移



■ 受託・共同研究費の内訳



《出典： 経営企画課資料》

資料 3-17 科学研究費補助金採択率の推移

【合計】

	2018	2019	2020	2021	2022
申請数	803	789	855	827	810
(うち新規分)	(512)	(513)	(554)	(501)	(480)
採択数	459	485	489	528	524
(うち新規分)	(168)	(209)	(188)	(202)	(194)
採択率	57.2	61.5	57.2	63.8	64.7
(うち新規分)	(32.8)	(40.7)	(33.9)	(40.3)	(40.4)

【医学系研究科・病院・寄附講座】

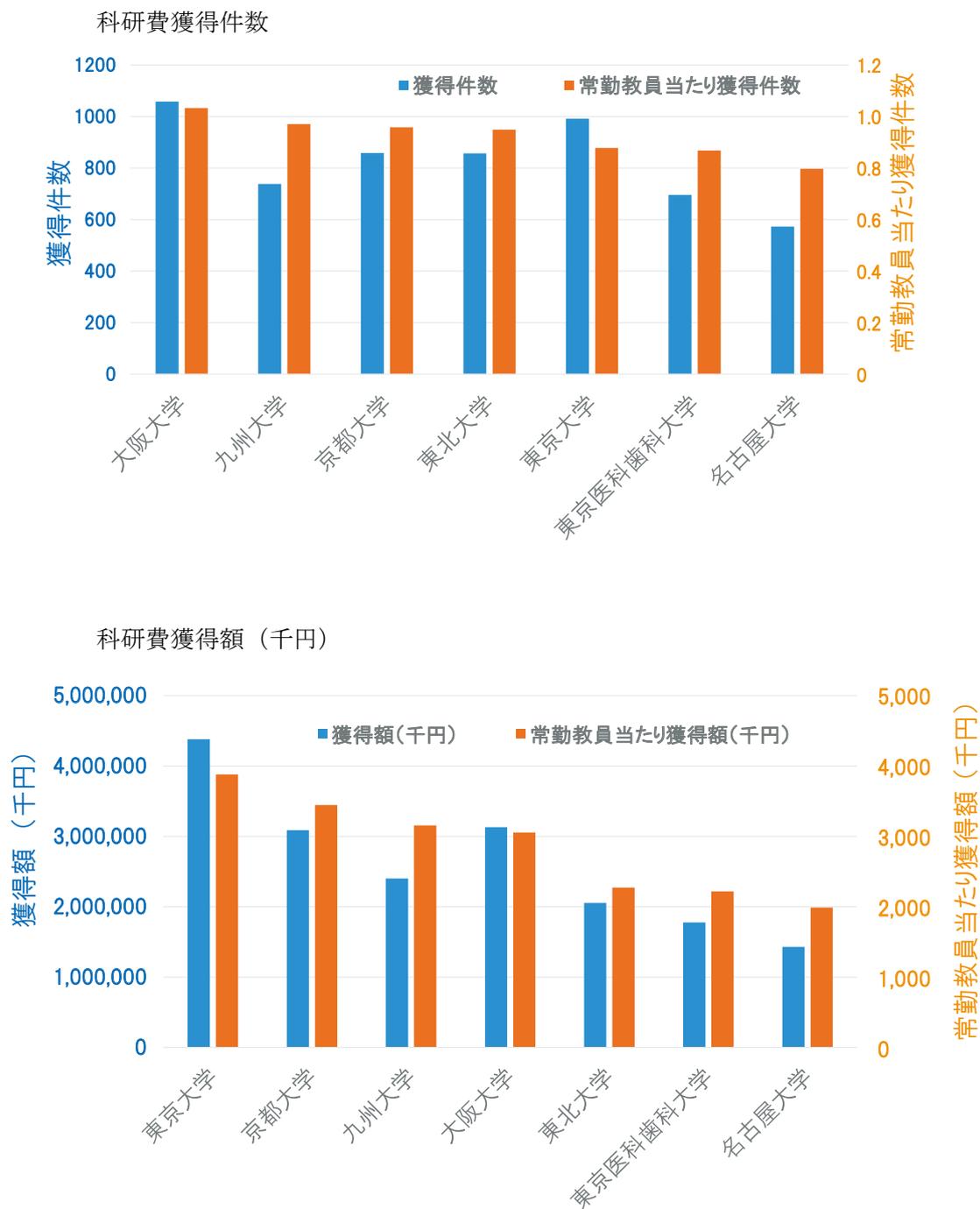
	2018	2019	2020	2021	2022
申請数	701	689	753	738	725
(うち新規分)	(443)	(454)	(494)	(454)	(441)
採択数	404	424	423	468	458
(うち新規分)	(146)	(189)	(164)	(184)	(174)
採択率	57.6	61.5	56.2	63.4	63.2
(うち新規分)	(33.0)	(41.6)	(33.2)	(40.5)	(39.5)

【医学部保健学科】

	2018	2019	2020	2021	2022
申請数	102	100	102	89	85
(うち新規分)	(69)	(59)	(60)	(47)	(39)
採択数	55	61	66	60	66
(うち新規分)	(22)	(20)	(24)	(18)	(20)
採択率	53.9	61.0	64.7	67.4	77.6
(うち新規分)	(31.9)	(33.9)	(40.0)	(38.3)	(51.3)

《出典：経営企画課資料》

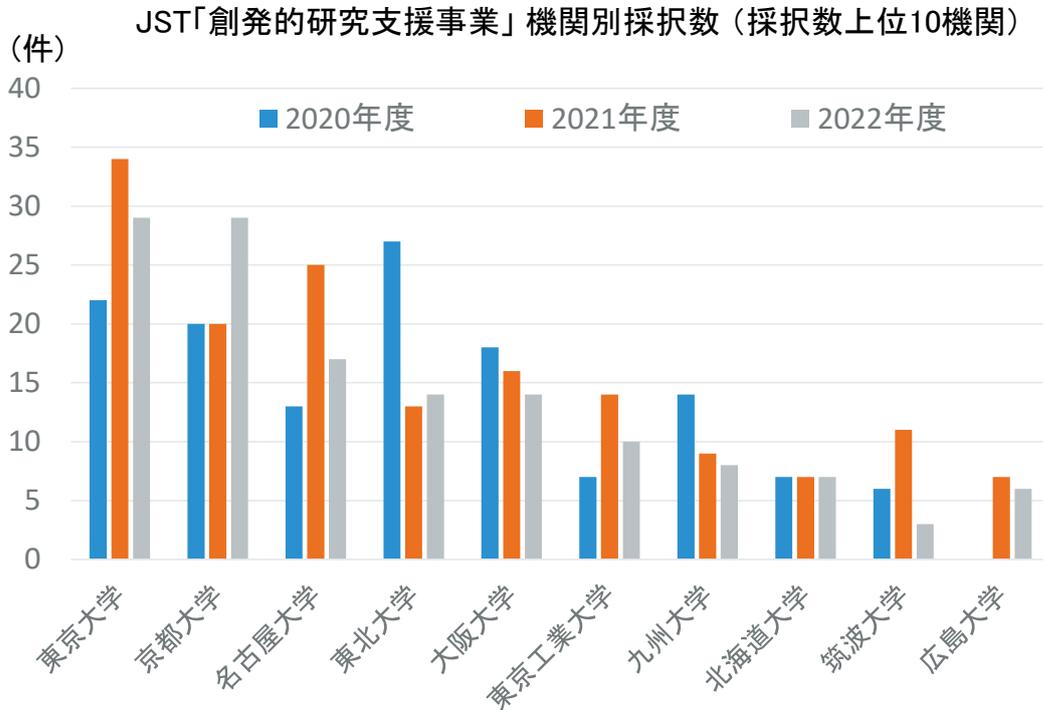
資料 3-18 医学系研究科科研費獲得状況



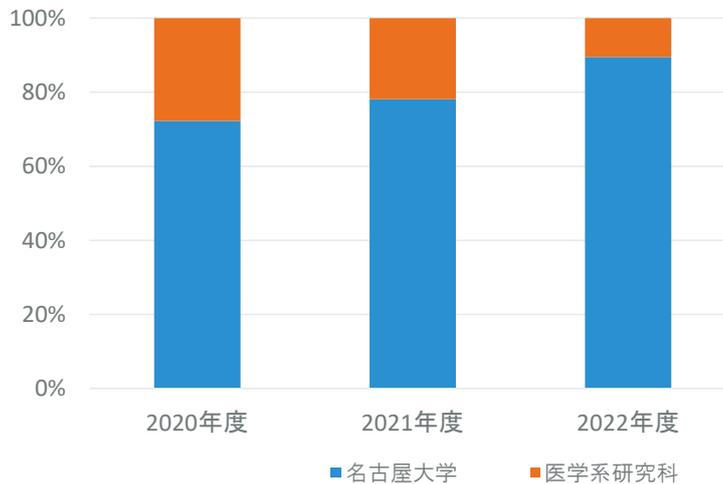
※ 指定国立大学法人 10 大学のうち保健系での比較が可能な 7 大学
3 年間（2019 年－2021 年）の平均値を示す

《経営企画課／IR 戦略室》

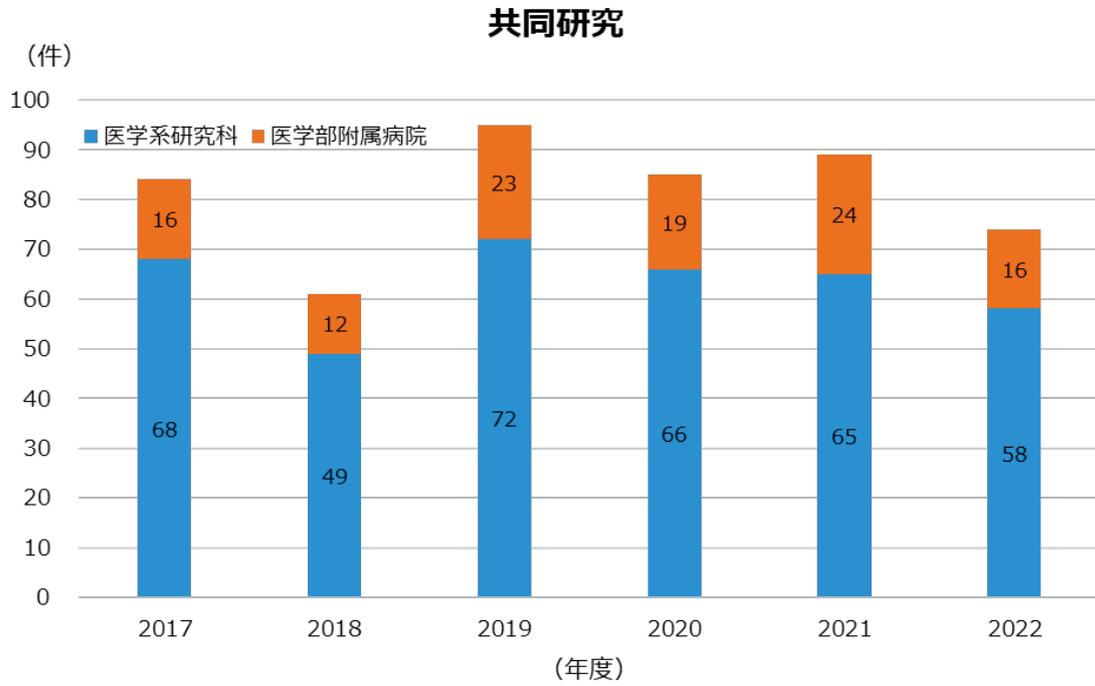
資料 3-19 創発的研究支援事業（JST）採択状況



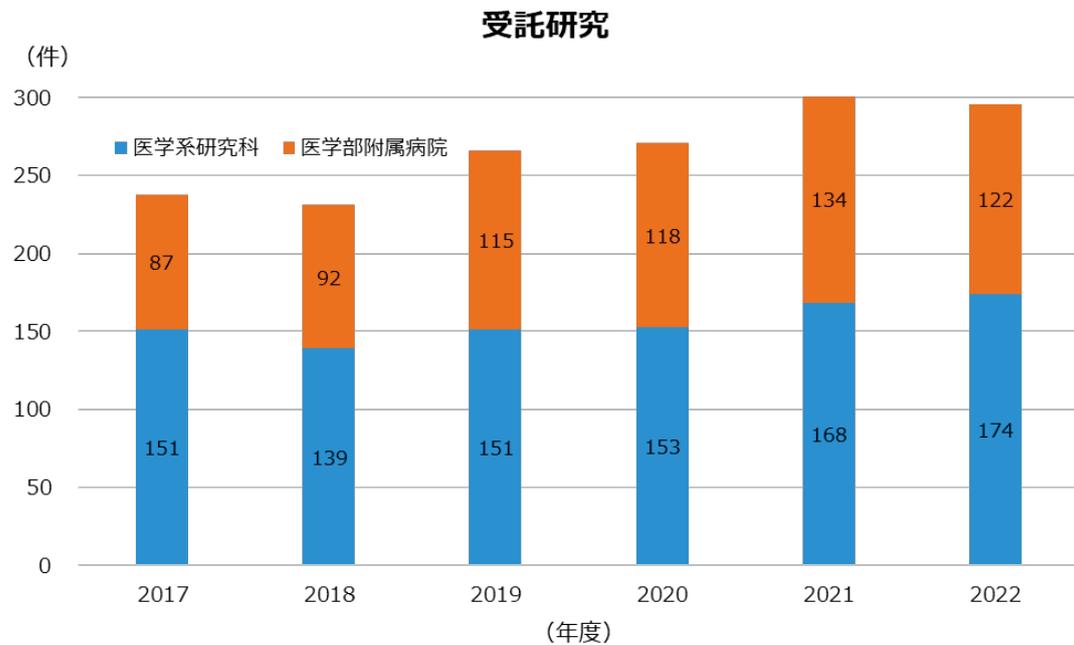
医学系研究科の採択者割合（%）



資料 3-20 共同研究件数

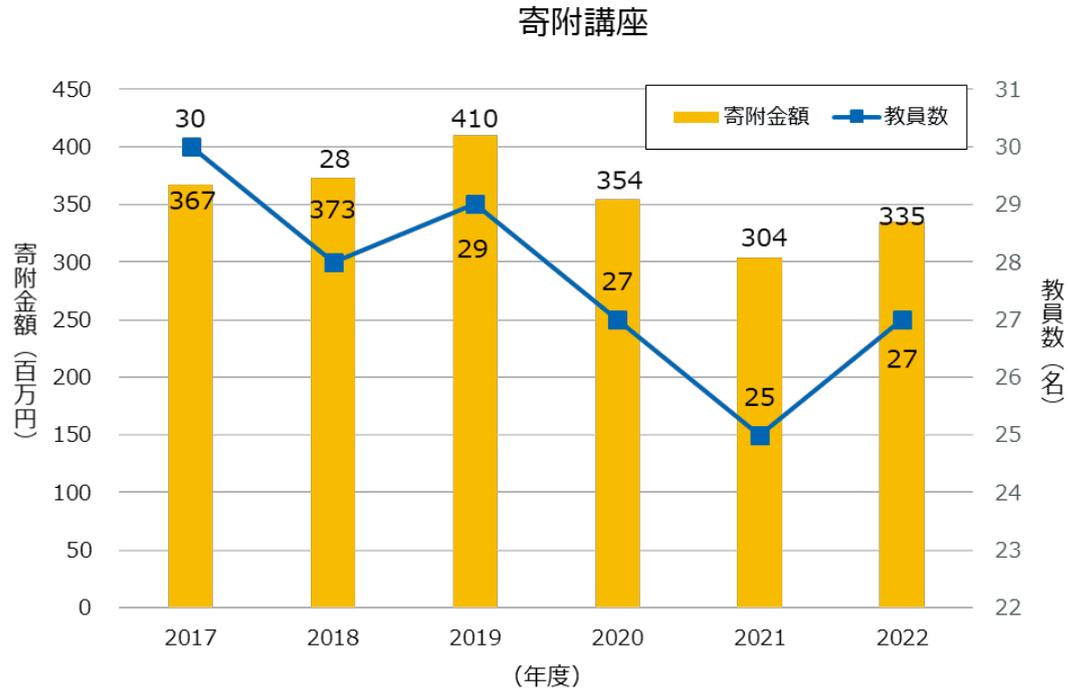


資料 3-21 受託研究件数

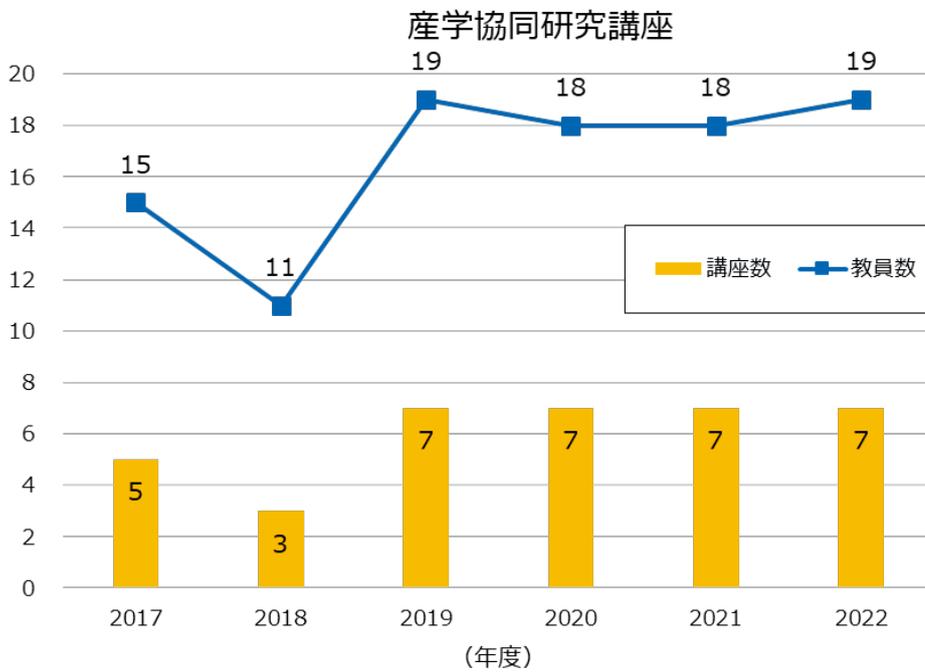


《出典：経営企画課資料》

資料 3-22 寄附講座件数

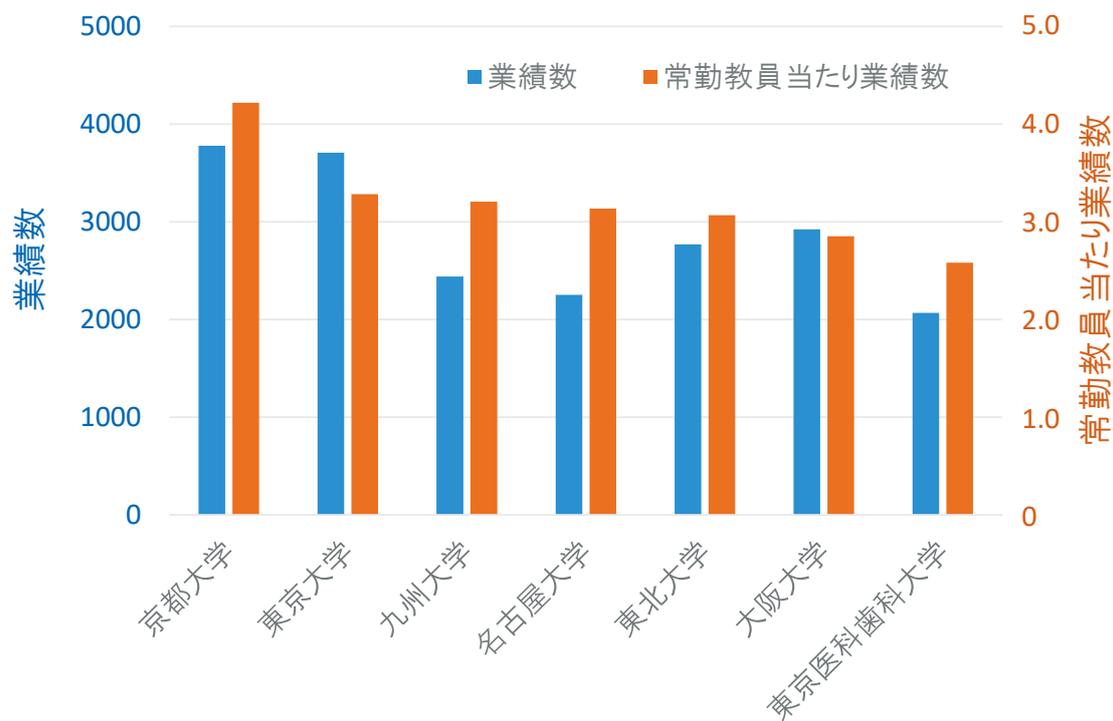


資料 3-23 産学協同研究講座件数



《出典： 経営企画課資料》

資料 3-24 医学系研究科論文数状況



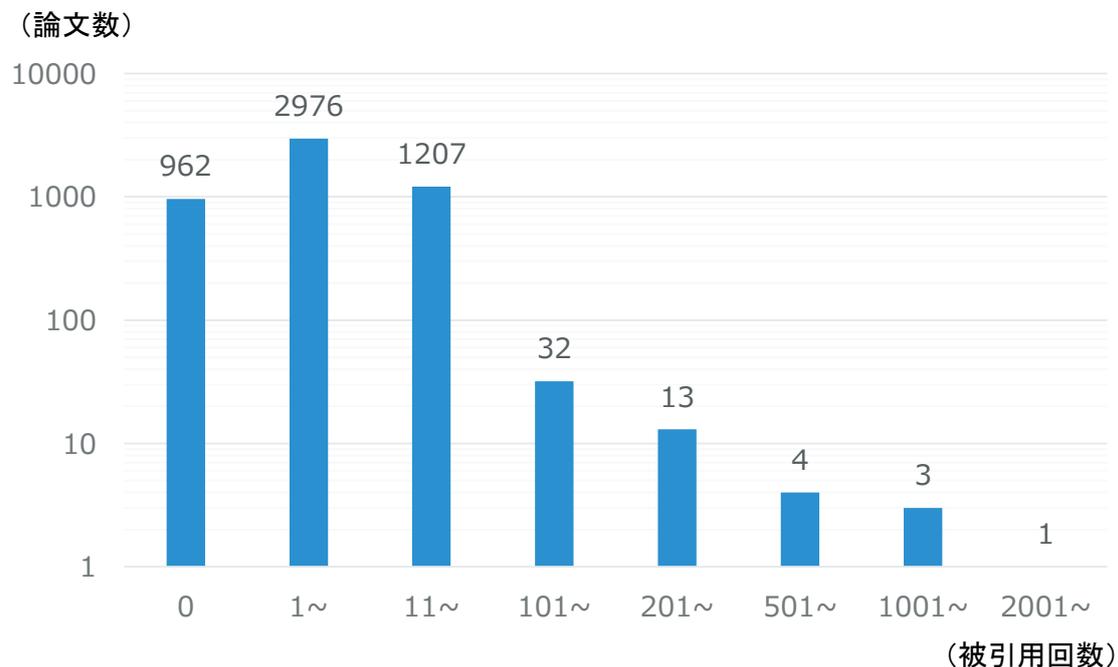
※ 指定国立大学法人 10 大学のうち保健系での比較が可能な 7 大学の比較
 査読付き論文数に加えて学術図書が対象
 3 年間 (2019 年-2021 年) の平均値を示す

《経営企画課/IR 戦略室》

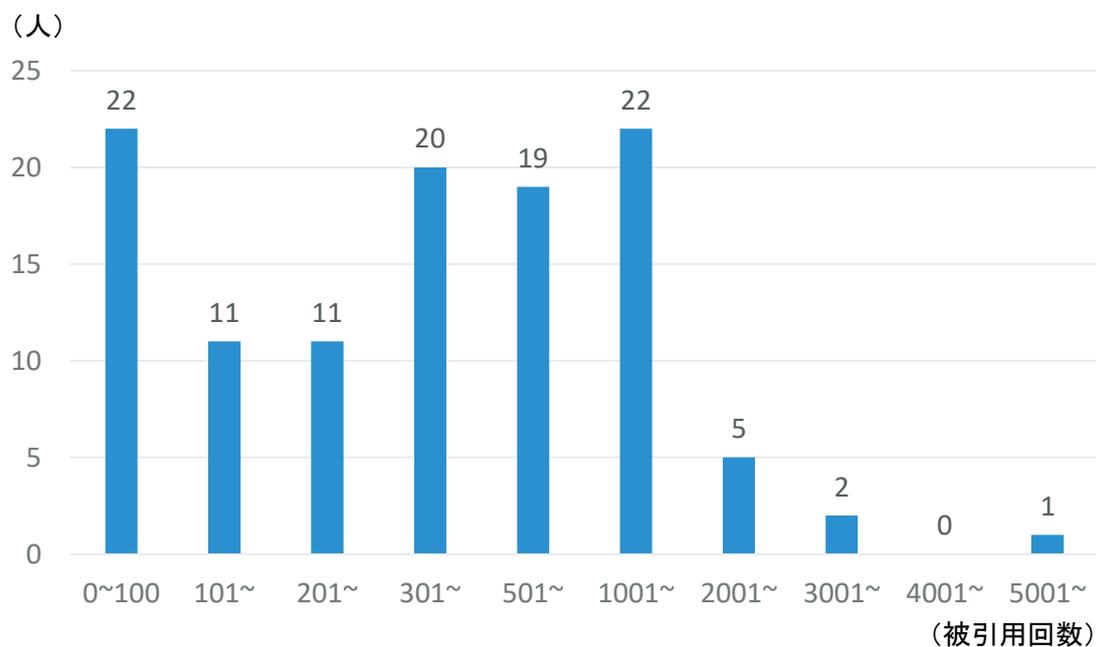
資料 3-25 2018 年から 2022 年のインパクトファクター15 以上の論文

Journal	Impact Factor 2021	# of articles
Lancet	130.838	2
N Engl J Med	125.115	3
JAMA	101.130	2
Nat Rev Cancer	78.980	1
Nat Rev Clin Oncol	69.561	1
Nat Med	68.310	3
World Psychiatry	66.750	1
Nature	63.580	8
Lancet Respir Med	63.244	1
Science	59.924	4
Cell	59.901	5
Nat Rev Gastroenterol Hepatol	58.645	1
Nat Methods	53.497	1
Lancet Psychiatry	51.106	1
Lancet Neurol	50.844	6
Lancet Oncol	49.204	4
Nat Rev Endocrinol	47.766	1
Nat Rev Neurosci	47.614	1
Nat Rev Neurol	42.347	1
Cancer Discov	41.226	2
Cancer Cell	41.159	1
Immunity	39.536	1
Nat Genet	39.321	8
J Clin Oncol	38.801	9
Cell Metab	35.104	1
Circulation	33.499	3
Eur Heart J	33.032	4
JAMA Oncol	31.596	2
Nat Immunol	31.003	3
Mol Cancer	30.612	3
Nat Neurosci	29.887	5
Ann Oncol	29.610	2
Gastroenterology	29.175	10
Annu Rev Physiol	29.017	2
Nat Cell Biol	28.123	1
Gut	27.827	4
Cell Stem Cell	27.802	2
J Hepatol	27.385	1
Nat Microbiol	26.109	3
J Am Coll Cardiol	26.047	1
Sci Immunol	25.295	3
Circ Res	25.228	2
Total		120

資料 3-26 論文の被引用回数の分布 (2018-2022 年)

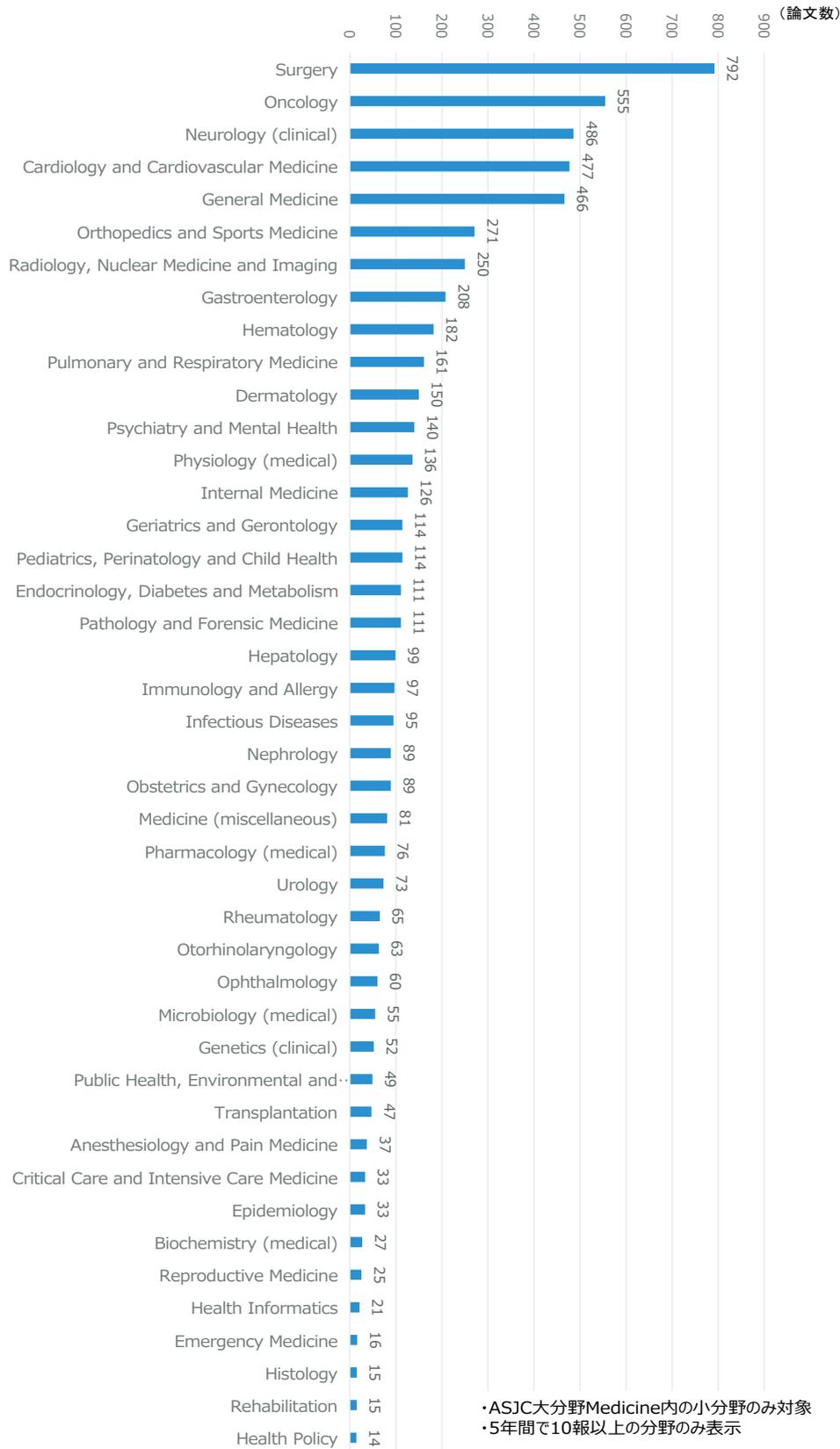


資料 3-27 医学系研究科教授の被引用回数別分布 (2018-2022 年)



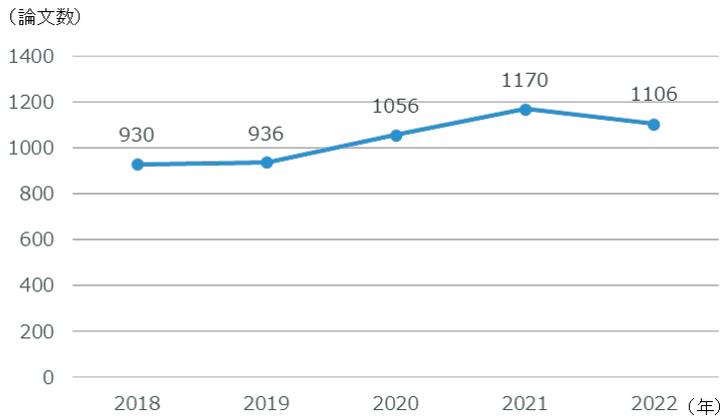
《出典： 学術研究・産学官連携推進本部資料》

資料 3-28 分野別論文数 (ASJC 小分野 : 2018-2022 年)



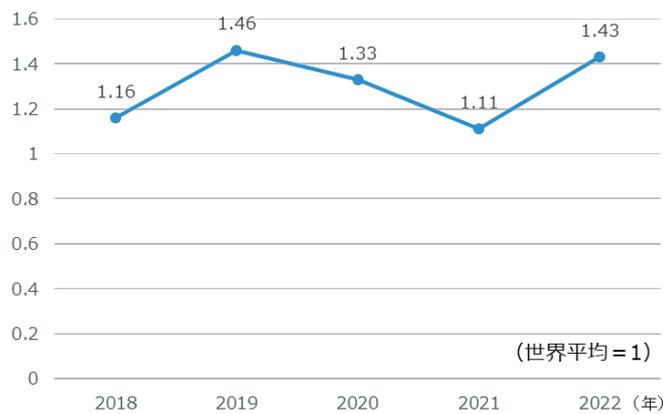
《出典： 学術研究・産学官連携推進本部資料》

資料 3-29 論文数推移 (2018-2022 年)



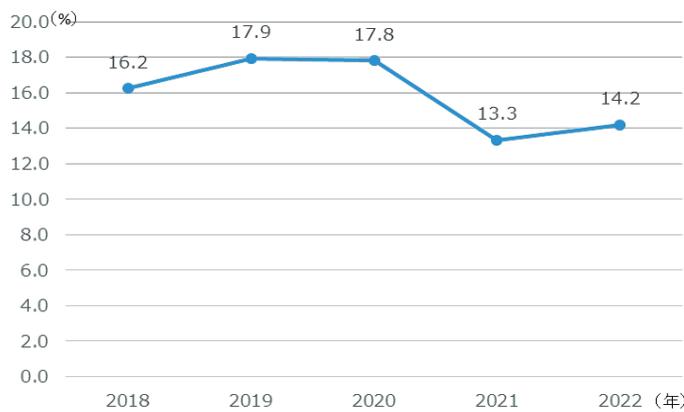
※ Elsevier 社の SciVal による解析 (医学系研究科所属の教授により出版された論文)

資料 3-30 Field-weighted citation impact (FWCI)の推移 (2018-2022 年)



※ Elsevier 社の SciVal による解析 (医学系研究科所属の教授により出版された論文)

資料 3-31 国際共著率推移 (2018-2022 年)



※ Elsevier 社の SciVal による解析 (医学系研究科所属の教授により出版された論文)

《出典： 学術研究・産学官連携推進本部資料》

資料 3-32 大学別特許件数

① 特許権実施等件数

No.	機関名	件数	前年度 No.
1	東京大学	4,212	1
2	京都大学	2,165	2
3	大阪大学	1,359	3
4	北海道大学	1,250	4
5	東京工業大学	869	7
6	東北大学	867	14
7	名古屋大学	688	8
8	九州大学	654	5
9	関東学院大学	640	6
10	慶應義塾大学	555	9
11	筑波大学	458	11
12	千葉大学	451	13
13	広島大学	362	10
14	信州大学	296	12
15	東京医科歯科大学	276	20
16	神戸大学	247	16
17	岡山大学	237	18
18	早稲田大学	233	15
19	富山大学	228	22
20	金沢大学	222	19
21	東京理科大学	212	21
22	熊本大学	198	24
23	札幌医科大学	192	23
24	九州工業大学	190	17
25	鹿児島大学	181	-
26	同志社大学	174	-
27	鳥取大学	169	-
28	三重大学	167	26
29	日本大学	166	25
30	山形大学	162	28

② 特許権実施等収入

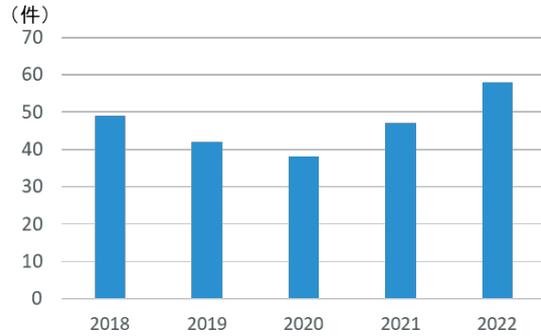
No.	機関名	収入額 (千円)	前年度 No.
1	京都大学	888,769	1
2	東京大学	557,703	4
3	大阪大学	414,526	3
4	東北大学	288,363	5
5	九州大学	160,137	2
6	北海道大学	146,873	8
7	神戸大学	117,179	10
8	名古屋大学	85,753	11
9	東京医科歯科大学	74,575	30
10	慶應義塾大学	74,131	12
11	日本大学	50,528	20
12	北里大学	47,578	16
13	東京工業大学	45,596	14
14	広島大学	44,418	19
15	名古屋市立大学	38,831	-
16	同志社大学	35,259	-
17	信州大学	34,736	25
18	徳島大学	32,311	6
19	山梨大学	28,912	-
20	札幌医科大学	28,223	7
21	山口大学	28,036	26
22	筑波大学	27,835	18
23	近畿大学	26,794	9
24	横浜市立大学	25,613	15
25	自然科学研究機構	24,882	-
26	早稲田大学	23,673	-
27	名古屋工業大学	23,496	-
28	千葉工業大学	22,544	-
29	高知大学	22,439	28
30	岡山大学	21,802	-

※ TLOを経由している場合には、TLOに支払った手数料を差し引いた金額としている。

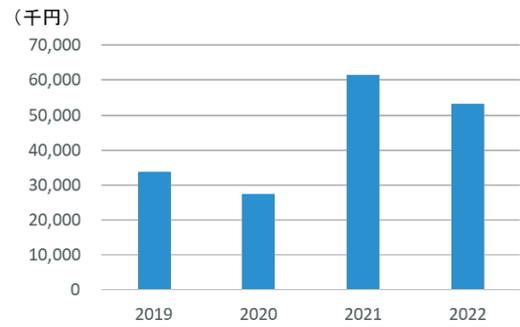
《出典：「令和3年度 大学等における産学連携等実施状況について」文部科学省科学技術・学術政策局産学連携・地域振興課》

資料 3-33 医学系研究科 知財成果等の状況 (2018年度-2022年度)

国内特許出願件数

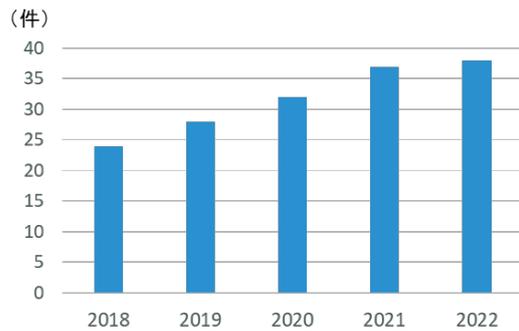


知的財産権等収入

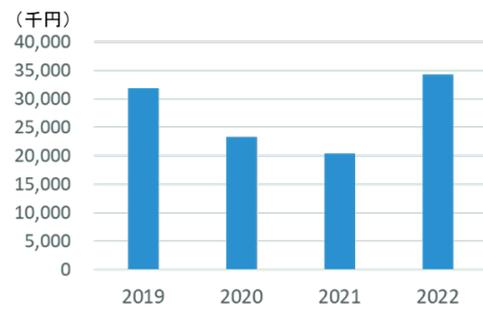


2018年度は 246,491 (千円)
(一時金、ロイヤリティ、オプション契約、マイルストーン収入)

特許権実施等件数

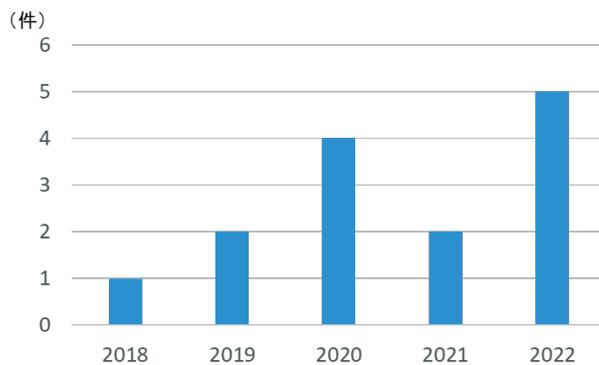


特許権実施等収入



2018年度は 242,899 (千円)
(一時金、ロイヤリティ、オプション契約、マイルストーン収入)

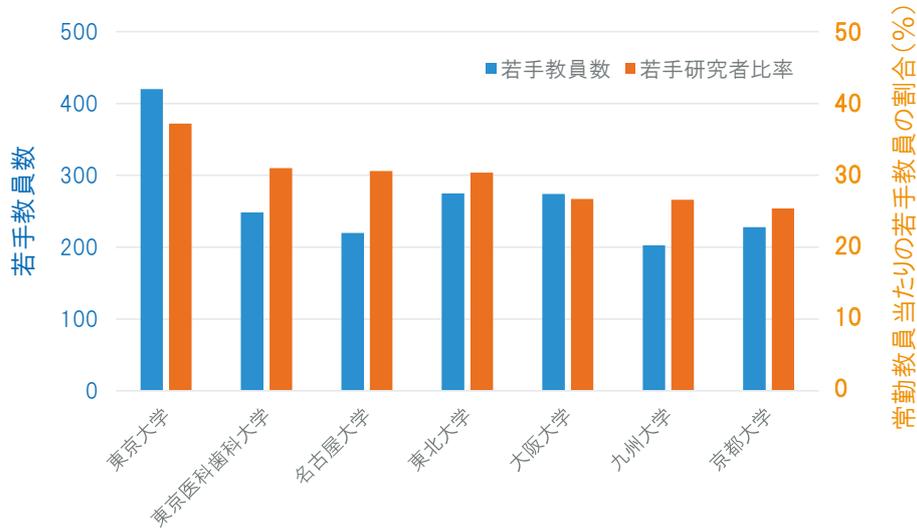
資料 3-34 名古屋大学医学系研究科発の起業件数 (年度別)



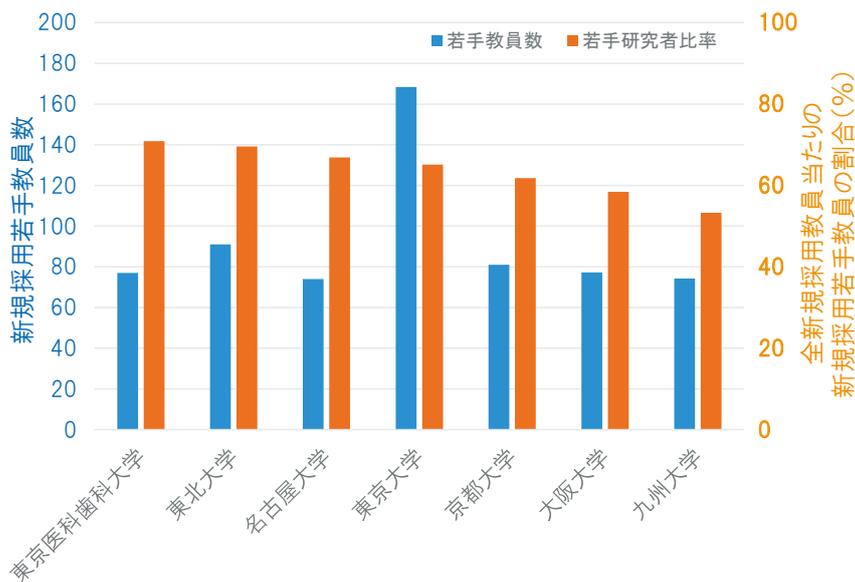
《出典：学術研究・産学官連携推進本部資料》

資料 3-35 若手研究者比率

若手研究者数および常勤教員数に占める 40 歳未満の教員数の割合



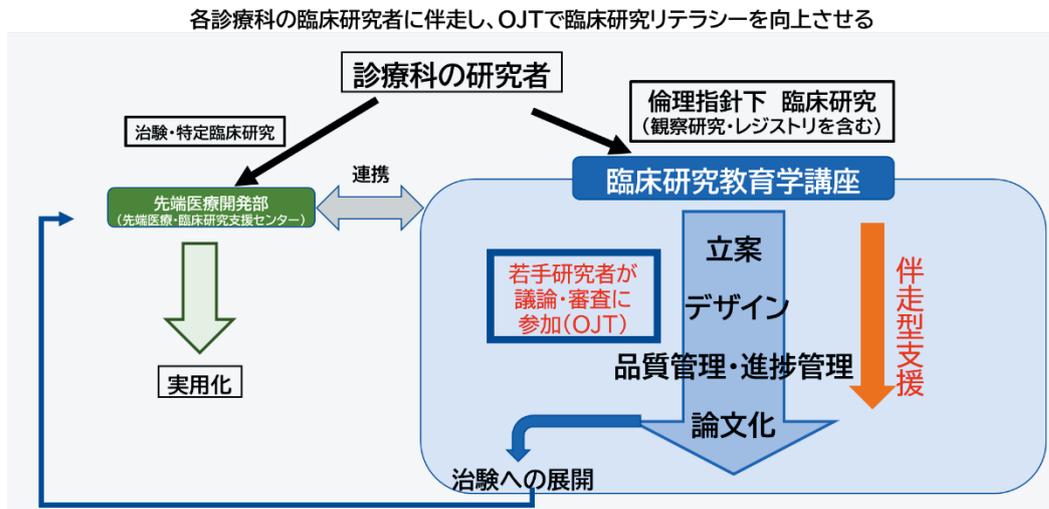
新規採用若手研究者数および新規採用教員数に占める 40 歳未満の教員数の割合



※ 指定国立大学法人 10 大学のうち保健系での比較が可能な 7 大学の比較
3 年間（2019 年－2021 年）の平均値を示す

《経営企画課／IR 戦略室》

資料 3-36 臨床研究教育学（Clinical Research Education）



学部学生教育

	1年生
2022年度	サイエンスカフェ(臨床研究入門)
	4年生
2021年度	選択講義「臨床試験」5コマ
2022年度	選択講義「臨床試験」5コマ
2023年度	選択講義「臨床試験」5コマ(予定)
	5年生
2022年度	臨床実習1 オムニバスユニット(水曜日午後担当) 17班分
2023年度	臨床実習1 オムニバスユニット(水曜日午後担当) 17班分(予定)

臨床研究教育関連のセミナー

開催日時	講義名
2021年度	臨床研究 A to Z ～立案から論文発表まで～ [前編] 臨床研究デザイン ハンズオン
	臨床研究 A to Z ～立案から論文発表まで～ [後編] リアルワールドデータを使った観察研究 解析をするためのデータの整え方 院内の電子カルテ情報を使った研究の立案
	倫理申請の実際とコツ システムティック・レビューのすすめ
	臨床研究 A to Z(1)立案・文献検索 臨床研究 A to Z(2)研究デザイン 臨床研究デザイン ハンズオン
2022年度	先端医療開発部、臨中ネット事務局の研究支援内容 データ集積管理システムREDCapの概要(1) データ集積管理システムREDCapの概要(2) 臨床研究A to Z(3)データ収集・統計解析 臨床研究A to Z(4)論文執筆・査読対応 個人情報保護

《出典：臨床研究教育学講座資料》

資料 3-37 臨床研究教育学講座伴走支援研究課題

No	申請者所属	デザイン	具体的支援内容、特記事項
1	糖鎖生命コア研究所	多機関共同後向き観察研究	検体管理等の運用方法計画の支援、倫理審査関連の支援
2	整形外科	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
3	老年内科	前向き観察研究	共同研究機関として企業を紹介、研究者の留学のため停止中
4	循環器内科	多機関共同介入研究(RCT)	臨床研究法の遵守努力義務に該当→先端医療開発部へ紹介
5	医療技術部臨床工学・歯科部門	後向き観察研究	統計解析の支援依頼
6	小児外科	多機関共同前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
7	救急・内科系集中治療部	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
8	救急・内科系集中治療部	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
9	総合保健学専攻	介入研究(RCT)	eConsentを含むの研究計画支援
10	医療行政学	介入研究(RCT以外)	倫理審査関連の支援
11	脳神経外科	多機関共同後向き観察研究	CRF作成の協力
12	総合保健学専攻	後向き観察研究	研究者の意向で支援中止
13	消化器内科	多機関共同前向き観察研究	倫理審査関連の支援
14	消化器内科	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
15	消化器内科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
16	リハビリテーション部	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
17	臨床検査部門	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
18	耳鼻咽喉科	前向き観察研究	倫理審査関連の支援
19	消化器内科	多機関共同前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
20	歯科口腔外科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
21	歯科口腔外科	多機関共同後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
22	歯科口腔外科	多機関共同後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
23	化学療法部	後向き観察研究	臨床研究教育セミナーをきっかけに研究支援開始
24	呼吸器外科	多機関共同前向き観察研究	倫理審査関連の支援
25	神経内科	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
26	麻酔科	後向き観察研究	倫理審査関連の支援
27	歯科口腔外科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
28	化学療法部	前向き観察研究	同僚からの勧めで支援依頼があり研究支援開始
29	看護部	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
30	歯科口腔外科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援

No	申請者所属	デザイン	具体的支援内容、特記事項
31	薬剤部	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
32	消化器内科	多機関共同前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援、REDCap構築についての助言
33	脳神経外科	介入研究(RCT)	特定臨床研究に該当→先端医療開発部へ、その後も支援継続
34	脳神経外科	多機関共同前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
35	リハビリテーション部	前向き観察研究	検討の結果実施困難のため研究デザイン変更
36	麻酔科	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
37	総合保健学専攻	前向き観察研究	倫理審査委員会からの依頼で支援開始、eConsent実施等の支援
38	精神科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
39	消化器外科1	後向き観察研究	倫理審査関連の支援
40	循環器内科	多機関共同後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
41	リハビリテーション部	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
42	循環器内科	多機関共同後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
43	整形外科	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援、eConsent実施のための支援
44	消化器内科	多機関共同介入研究(RCT)	臨床研究法の遵守努力義務に該当→先端医療開発部へ紹介
45	麻酔科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
46	医療の質・患者安全学	介入研究(RCT)	研究デザイン立案段階からの支援
47	消化器内科	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
48	救急科	多機関共同前向き観察研究	eConsent実施等の支援
49	脳神経外科	多機関共同前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
50	消化器内科	多機関共同後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
51	脳神経外科	多機関共同後向き観察研究	統計解析、解釈に関する支援
52	脳神経外科	後向き観察研究	倫理審査関連の支援
53	麻酔科	後向き観察研究	研究デザイン立案からの支援
54	糖尿病・内分泌内科	多機関共同後向き観察研究	研究デザイン立案からの支援
55	脳神経外科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
56	脳神経外科	多機関共同前向き観察研究	研究デザイン立案からの支援
57	麻酔科	前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
58	消化器内科	多機関共同前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
59	救急科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
60	整形外科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
61	総合周産期母子医療センター	多機関共同前向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
62	腎臓内科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
63	麻酔科	後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援
64	中央感染制御部	多機関共同後向き観察研究	研究デザイン立案段階からの支援

《出典：臨床研究教育学講座資料》

資料 3-38 文部科学省「質の高い臨床教育・研究の確保事業」

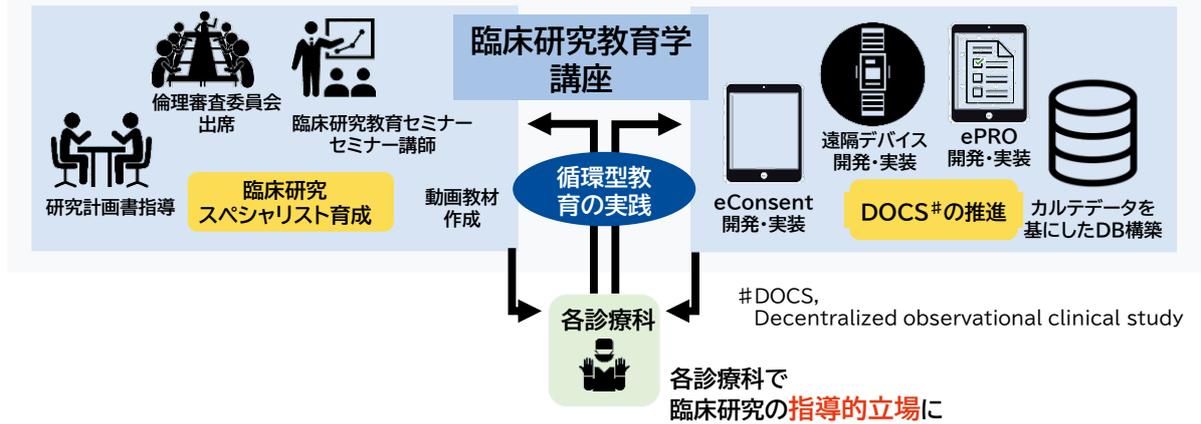
スペシャリストの継続的育成によるサステナブルな臨床教育・研究力の強化事業

本事業で構築するプログラム

サステナブルな質の高い臨床研究支援モデル

達成目標

✓On the Job Training(OJT)による臨床研究支援者の循環型育成・裾野拡大による臨床研究リテラシーの向上・臨床研究のDX化によるアカデミア臨床開発への貢献



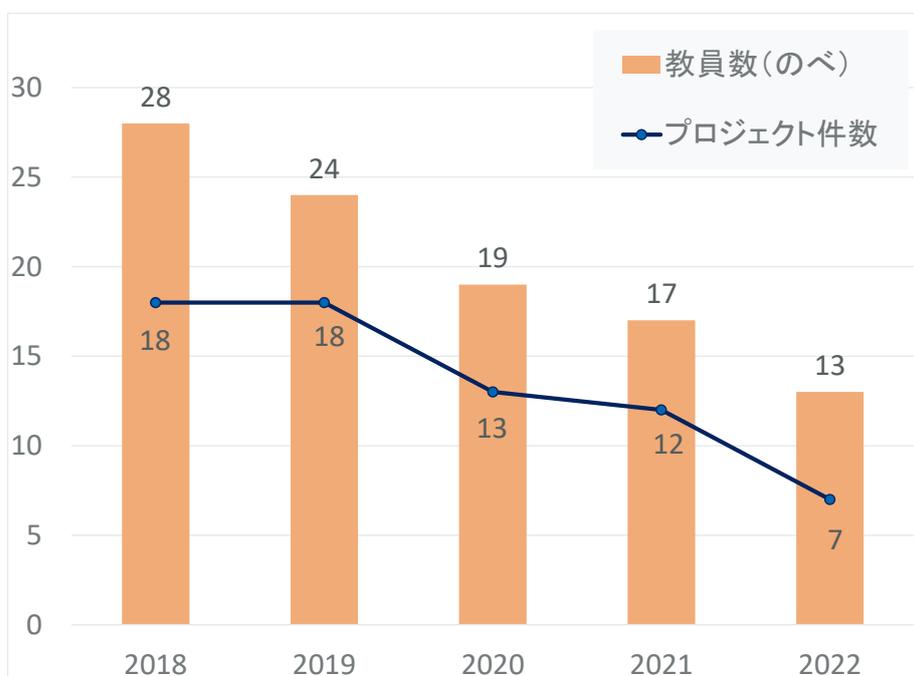
資料 3-39 名古屋大学若手育成プログラム

【YLC採択者数】

	応募者数	採択者数	採択者数の内 外国人数	採択者数の内 医学系研究科人数
2010年度	71	11	1	1
2011年度	54	6	0	1
2012年度	32	5(うち1名辞退)	1	1(辞退)
2013年度	36	7	1	1
2014年度	72	13	4	1
2015年度	48	7	1	0
2016年度	73	6	0	0
2017年度	73	8	1	1
2018年度	59	8	1	0
2019年度	71	8	1	0
2020年度	63	9	1	0
2021年度	56	8	2	0
2022年度	71	9	1	1

《出典： 経営企画課資料》

資料 3-40 特任研究プロジェクト件数



《出典： 総務課資料》

資料 3-41 ポスドク（博士研究員）雇用人数の経年データ

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
常勤	2	3	5	7	5
非常勤	20	9	13	11	14
合計	22	12	18	18	19

資料 3-42 日本学術振興会PD採択状況

年度		基礎	臨床	合計
2018	応募数	0	2	2
	採択	0	1	1
2019	応募数	1	0	1
	採択	1	0	1
2020	応募数	0	1	1
	採択	0	0	0
2021	応募数	2	0	2
	採択	2	0	2
2022	応募数	3	0	3
	採択	1	0	1

《出典： 経営企画課資料》

資料 3-43 行政機関・企業への人材供給と人材育成

医学系研究科に採用前の勤務先

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
厚生労働省関係	1	2	1	2	
文部科学省関係	1	3	6	3	3
法務省関係				1	
民間等・研究職員	3	2	2	1	2
総計	5	7	9	7	5

採用前の勤務先	国立国際医療研究センター	医薬品医療機器総合機構	国立がん研究センター	国立感染症研究所	日本学術振興会
	情報・システム研究機構統計数理研究所	国立がん研究センター	日本学術振興会	国立病院機構大阪医療センター	理化学研究所
	民間等・研究職員	日本学術振興会	日本学術振興会	日本学術振興会	自然科学研究機構生理学研究
	民間等・研究職員	日本学術振興会	日本学術振興会	理化学研究所	民間等・研究職員
	民間等・研究職員	理化学研究所	理化学研究所	理化学研究所	民間等・研究職員
		民間等・研究職員	理化学研究所	名古屋刑務所	
		民間等・研究職員	自然科学研究機構生理学研究	民間等・研究職員	
			民間等・研究職員		

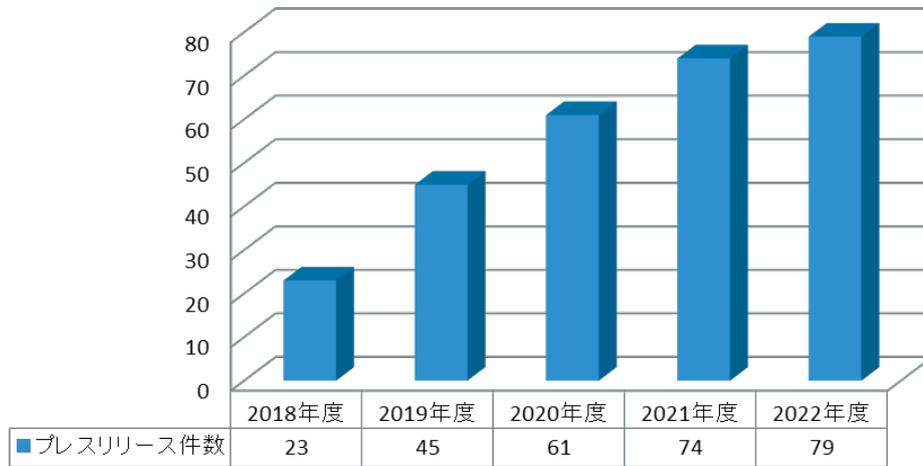
医学系研究科を退職後の就職先

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
厚生労働省関係		2		4	2
内閣府関係			1		
文部科学省関係	2	1	1	1	1
民間等・研究職員	6	2	3	1	1
総計	8	5	5	6	4

退職後の就職先	日本学術振興会	国立病院機構名古屋医療センター	日本医療研究開発機構	国立病院機構名古屋医療センター	国立病院機構名古屋医療センター
	理化学研究所	地域医療機能推進機構中京病院	日本学術振興会	国立病院機構名古屋医療センター	労働者健康安全機構中部労災病院
	民間等・研究職員	日本学術振興会	民間等・研究職員	国立病院機構名古屋医療センター	理化学研究所
	民間等・研究職員	民間等・研究職員	民間等・研究職員	国立長寿医療研究センター	民間等・研究職員
	民間等・研究職員	民間等・研究職員	民間等・研究職員	理化学研究所	
	民間等・研究職員			民間等・研究職員	
	民間等・研究職員				
	民間等・研究職員				

《出典：人事労務課資料》

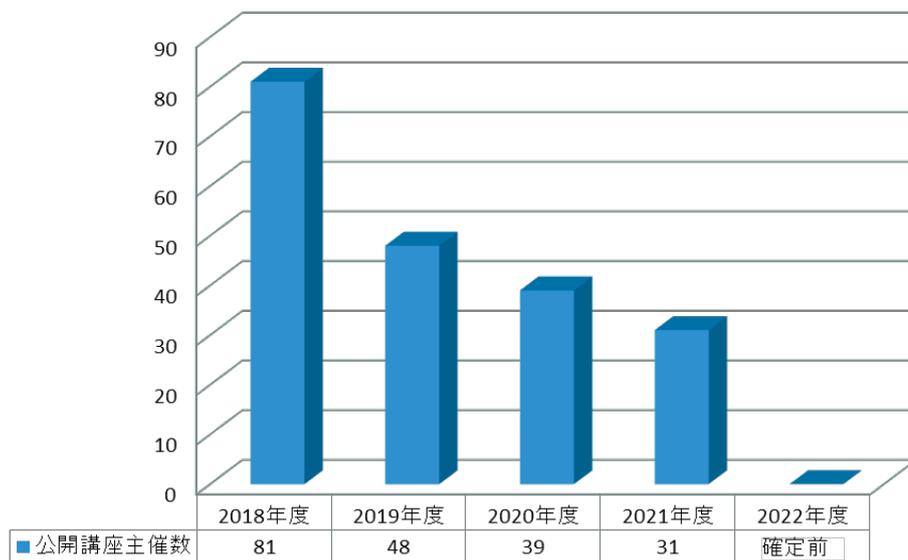
資料 3-44 プレスリリース数（年度別）



《出典：総務課資料》

資料 3-45 公開講座開講数（年度別）

公開講座（セミナー）の主催数



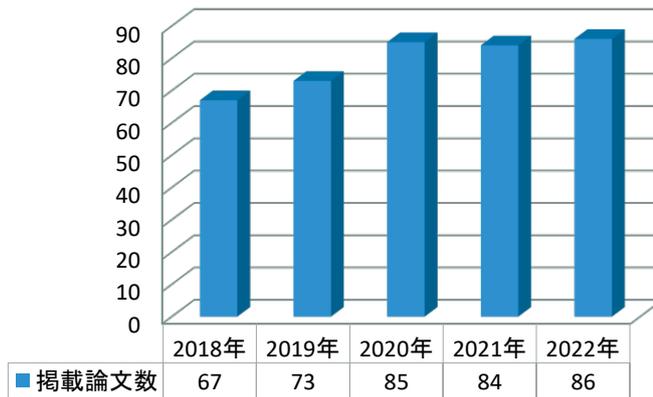
《出典：総務課資料》

資料 3-46 ソーシャルメディア YouTube 「名古屋大学研究フロントライン」

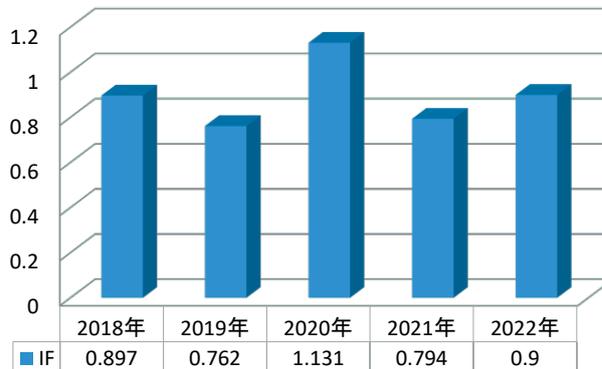


資料 3-47 Nagoya Journal of Medical Science

掲載論文数の推移



Impact factor (IF) の推移



《出典：名古屋大学附属図書館医学部分館》